

目次

[エッセイ]

- 清水 憲男 遠い留学から ―― 若き研究者への反面教師 ―― 1

[論文]

- 草生 久嗣 ビザンツの「神秘主義」と「異端」
―― コンスタンティノス・クリュソマルロスの事例 (1140) を題材に ―― 17

- 伊藤 怜 「物言う犬」と「犬の奇跡」
―― 聖書外典における使徒ペテロ、シモン・マグス、犬 ―― 28

- 毛塚 実江子 『960年聖書』写本の対観表番号について 43

- 益田 朋幸 ビザンティン聖堂装飾における中軸の図像 58

- 阿部 善彦 エックハルトと擬ディオニシオス・アレオパギテースの『神秘神学』
―― 「闇」の宗教思想史的伝統 ―― 79

- 大川 なつか ジョン・コレットとヒューマニズム 95

- 柳沼 正広 若きエラスムスとヒエロニムス
―― 『反蛮族論』における引用をめぐる ―― 108

- 青柳 かおり エドワード六世とエリザベス治世の祈禱書
―― 聖餐式と聖職服を中心に ―― 123

- 渡邊 裕一 貧民への木材供与
―― 16世紀アウクスブルクの事例から ―― 137

- 足立 純子 工芸美術館の建築デザイン
―― イタリア・ルネサンス建築の受容と逸脱の過程 ―― 153

[書評]

- 辻 成史 細田あや子『「よきサマリア人」の譬え―― 図像解釈から見るイエスの言葉』 168

- 鈴木 喜晴 小田内隆『異端者たちの中世ヨーロッパ』 174

発表要旨	176
活動報告	185
投稿規程	186

表紙のモノグラムは ΕΚΦΡΑΣΙΣ（エクフラシスの中世風表記）の組合わせ文字です。